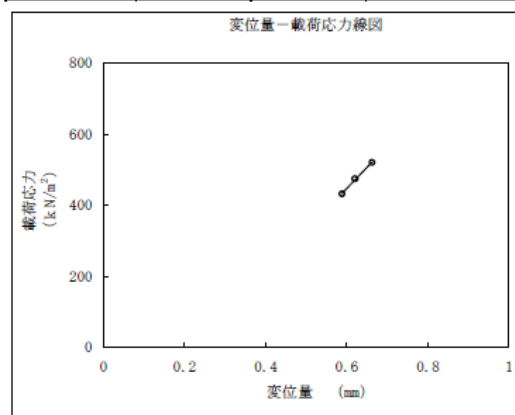


整理 No.	28	分類	コンクリートがれき、津波堆積土砂	
会 社 名	株式会社東京測器研究所			
担 当 者	天野 民生			
連 絡 先	TEL	0285-51-2251	FAX	0285-51-2252
	E-mail	amano@tml.jp		
技術の名称	小型 FWD システム FWD-Light			
概 要 (150 字程度)	地盤の剛性を測定する際、従来の FWD は大型の車載型に対して小型 FWD は持ち運びができる程度の大きさで重錘を持ち上げ任意に落下させて衝撃荷重を発生させます。この時の衝撃荷重と載荷点直下の変位量を測定して地盤の剛性評価や主に軽交通舗装の構造評価、支持の状態などを把握するのに適しています。			
技術登録等	土木学会舗装工学委員会編「FWDおよび小型FWD運用の手引き」			
技術の概要	1. 製品の特長			
	・地盤の剛性を自動測定 ・荷重と変位をリアルタイムで波形表示 ・地盤反力係数、変位係数を表示 ・小型軽量で優れた可搬性 ・短時間で豊富なデータ収録 ・バッテリー駆動で任意の場所で測定			
技術の概要	2. ブロック図			
次頁 あり				

3. 結果例

技術の概要
(つづき)

小型FWD試験データ					
調査名称	小型FWD試験				
調査日	平成	**	年	**	月
調査場所	〇〇県〇〇市〇〇			測点	No.10-1 (154k680m GL-30cm)
地盤材料	礫系		ポアソン比	0.35	重錘質量
載荷板の直径	150	mm	波形	無	試験者名
落下高さ	37.5 cm				
No.	荷重	変位量	載荷応力	地盤反力係数	変形係数
	N	mm	kN/m ²	K _{TML} 値 (MN/m ³)	E _{TML} 値 (MN/m ²)
1	7639	0.571	432	379	78
2	7636	0.573	432	377	78
3	7628	0.574	432	376	78
4	7671	0.600	434	362	75
5	7624	0.598	431	361	75
6	7663	0.595	434	364	75
平均	7644	0.588	433	368	76
落下高さ	42.5 cm				
No.	荷重	変位量	載荷応力	地盤反力係数	変形係数
	N	mm	kN/m ²	K _{TML} 値 (MN/m ³)	E _{TML} 値 (MN/m ²)
1	8352	0.610	473	387	80
2	8395	0.606	475	392	81
3	8392	0.611	475	389	80
4	8401	0.627	475	379	78
5	8382	0.622	474	381	79
6	8413	0.636	476	374	77
平均	8397	0.620	475	383	79
落下高さ	47.5 cm				
No.	荷重	変位量	載荷応力	地盤反力係数	変形係数
	N	mm	kN/m ²	K _{TML} 値 (MN/m ³)	E _{TML} 値 (MN/m ²)
1	9139	0.687	517	376	78
2	9195	0.661	520	394	81
3	9187	0.665	520	391	81
4	9203	0.662	521	393	81
5	9220	0.667	522	391	81
6	9231	0.655	522	399	82
平均	9207	0.662	521	394	81



変位量	0.625 mmの載荷応力
478	kN/m ²
地盤反力係数 K _{P, FWD} 値	
382	MN/m ³
地盤反力係数 K ₃₀ 相当値	
191	MN/m ³
変形係数 E _{P, FWD} 値	
79	MN/m ²
コメント	
回帰式 Y = 1190.8 X - 266.2	
※K ₃₀ 相当値 = K _{P, FWD} 値 * 1/2	

TML 株式会社 東京測器研究所

定価（税抜）：¥1,295,000（標準セット）※オプション別途
カタログをご請求ください。